

事業区分	文化芸術事業		鑑賞事業				
事業名	MONO第37回公演「赤い葉」						
目的・内容	これまでに鳥取県内で公演を行ったことがない劇団を招聘し、新たな演劇観客層を拡大することを趣旨とする。 若者に人気のある劇団ながら、旗揚げから20年のキャリアがあり、評価も安定している。また、代表も含めたメンバーの2名は、劇作家・演出家としても劇団外で活躍しており、公演を通して県内の若い演劇関係者の活性化を図る。						
開催日時	平成22年3月24日(水) 開演19:00						
会場	米子コンベンションセンター 多目的ホール 特設舞台						
入場料・参加費 (友の会・団体)	一般:3,000円 (2,500円)	高校生以下:1,500円 (1,300円)					
集客状況	入場者数	170名	設定席数	200席	集客率	85.0%	
事業費状況	予算額	収入	500,000円	支出	2,584,000円	収支比率	19.3%
	決算額	収入	456,400円	支出	2,726,713円	収支比率	16.7%
来場者アンケート (主なもの)	<ul style="list-style-type: none"> ・軽くないテーマの中に笑いがたくさん含めてあって、面白いと同時に考えさせられました。また観に行きたいと思います。 ・舞台が近くて役者さん達の表情もよくうかがえて、すごく楽しめました。又、このような小さなキャパの演劇があれば、見に行きます。 ・面白かったです。プロの劇団の方は、ものすごい上手ななだと思いました。 ・舞台を見下ろして観るのが新鮮でした。 ・表情が豊かで心情がわかりやすかった。動きが大きく観ていて楽しかった。 ・すごく面白かったです。もっと友達を誘ってくればよかったと思います。 ・なかなか出会えない劇団の舞台が観れて良かった。地方にいながら、多くの劇団が活躍していることを知ることができて良かった。 ・まったく知らずに観にきましたが、予想外に、予想以上に面白くて満足です。 						
1次評価 (内部)	<p>[成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特設舞台を組んで公演を行った結果、舞台と客席の距離が縮められ、間近でプロの役者の迫力ある演技を堪能してもらうことができた。 ・事前に開催した演劇ワークショップに参加した高校演劇部員のうち1校は、部員全員と顧問がチケットを購入し、事業間の連携が取れた。 <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内であまり知られていない公演のPRの仕方に対して課題が残った。 ・上演作品は企画選定時「新作」であったが、旧作の再演となった。 						
今後の対応	<ul style="list-style-type: none"> ・著名でない演劇公演は手売りが中心となってしまうので、県内演劇人とのネットワークを活かして組織的にチケットを販売することや、引き続きプレ事業の開催、ターゲット・ポイントを絞ってのPRを行うようにしていく。 ・今後は上演作品の確定と、企画整理時に制作事務所への確認を行うよう徹底する。 						